

かみね動物園

コツメカワウソの赤ちゃんが生まれました



9月14日の明け方、かみね動物園でコツメカワウソの赤ちゃんが3頭誕生しました。カワウソの仲間では最も小さく、手足の指に小さい爪があることからその名前が付いたとされるコツメカワウソ。かみね動物園での誕生は、平成21年以来16年ぶりで、今回の誕生によって同園のコツメカワウソは5頭となりました。父親は10歳の「かんた」、母親は5歳の「リン」。この両親の間に生まれた子どもは今回が初めてとなります。公開の時期は未定ですが、3頭ともに元気で、今後は成長を見て屋外に出る練習をしていきます。

郷土博物館

開館50周年記念式典を開催



9月29日、郷土博物館で開館50周年記念式典が開催されました。昭和50年に開館した郷土博物館は、市民の教養と憩いの場として、日立市の歴史と産業の移り変わり、人々の暮らしと祭り、文化などに関する展示を実施しています。式典では、同館の運営に協力いただいた方々に感謝状が贈られたほか、元館長である小松徳年さんによる記念講演「日立市郷土博物館50年の歩み」が行われました。なお、関連事業として、郷土博物館のコレクションの中から「市の宝」を展示・紹介する「市宝展 DX PART 2」を、11月3日まで開催しています。ぜひお越しください。

ふるさと日立大使

おかゆさんが市役所を訪問



9月18日、シンガーソングライターのおかゆさんが市役所を訪問し、小川市長にふるさと日立大使就任の挨拶をしました。おかゆさんは、全国各地での「流し」や歌手活動のほか、吉田メロディーを継承するアーティストとして、吉田正記念事業のコンサートなどにも出演しています。おかゆさんは、「ふるさと日立大使の活動を通して、音楽で日立市を盛り上げていきたい」と意気込みを語りました。

地域の安全・安心を守る

水木学区女性防火クラブを結成



9月26日、消防本部で水木学区女性防火クラブの結成式が行われました。日立市の女性防火クラブは昭和55年に4つのクラブから始まり、「自分の家から火を出さない」「自分たちの地域は自分たちで守る」を合言葉に、火災の予防や地域防災に関する活動をしています。今回の結成は、本市において13年ぶりの新規結成であり、既存の11クラブに加えて12番目のクラブの誕生となりました。

みんなでまちをきれいに

ひたち・くさゼロ大作戦



市では9月30日から1か月間を「環境美化強調期間」とし、「雑草のないきれいなまち」を目指して市民、企業、行政が協働で環境美化活動を行う「ひたち・くさゼロ大作戦」を実施しました。「くさゼロの日」である9月30日には、日立市建設業協会が、池の川さくらアリーナ周辺の市道24号線やかずさがわ児童公園で活動を実施したほか、期間中はさまざまな場所でコミュニティや企業などが草刈りなどを行いました。

橋 幸夫さんの ご冥福をお祈りいたします。



吉田正音楽記念館開館テープカット
(写真右端が橋さん) (平成 16 年 4 月)



歌手生活 50 周年記念コンサート (平成
22 年 7 月)



吉田正音楽記念館名誉館長就任記念コン
サート (平成 24 年 4 月)



吉田正音楽記念館展望カフェでくつろぎ
のひとつ



歌手として日本の歌謡界に大きな足跡を残された橋幸夫さんが、令和7年9月4日にご逝去されました。これまで、橋さんは目立市出身の作曲家、故吉田正氏の門下生として長きにわたり活躍され、恩師の顕彰活動にご尽力されました。また、平成24年1月から、吉田正音楽記念館の名誉館長、そして令和元年9月からは、ふるさと目立大使として、吉田メロディーの継承と本市の魅力向上にひとかたならぬご貢献をいただきました。本市に寄せてくださった橋さんのその深い愛情とご功績に、あらためて心より感謝し、謹んでご冥福をお祈りいたします。